



令和元年5月9日

各 位

会 社 名 ネクストウェア株式会社  
代表者名 代表取締役社長 豊田 崇克  
(コード：4814 JASDAQ)  
問合せ先 取締役執行役員 田 英樹  
(TEL. 06-6281-9866)

### 通期連結業績予想の修正並びに個別業績見込みの前期実績値との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月11日に公表した平成31年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、平成31年3月期の個別業績見込みと前期実績値との間に差異が生じる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

#### 1. 平成31年3月期通期連結業績の予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,000	百万円 50	百万円 40	百万円 20	円 銭 1.59
今回修正予想 (B)	2,990	29	27	5	0.40
増減額 (B - A)	△10	△21	△13	△15	—
増減率 (%)	△0.3	△42.0	△32.5	△75.0	—
(参考) 前期連結業績 (平成30年3月期)	2,592	39	32	12	1.04

#### 2. 修正の理由

平成31年3月期の連結業績につきましては、連結子会社であるネクストキャディックス株式会社及び株式会社システムシンクの業績が計画通り推移した一方で、当社におきましては、旺盛な受注状況のもと、深刻な技術者不足を補うため社員採用を強化したことに加え、次世代の自社製品モデルであるサブスクリプション化（定額制）の開発を先行したことから、教育費や開発費が増加するなど、一時的に利益を圧迫することになりました。

これらの結果、連結売上高及び損益は、前回予想を下回る見込みとなりました。

### 3. 平成 31 年 3 月期通期個別業績見込みの前期実績値との差異

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期実績値 (A) (平成 30 年 3 月期)	百万円 1,606	百万円 △54	百万円 37	百万円 50	円 銭 4.13
当期実績見込み (B) (平成 31 年 3 月期)	1,797	△107	△55	△31	△2.46
増減額 (B - A)	191	△53	△92	△81	—
増減率 (%)	11.9	—	—	—	—

### 4. 差異が生じた理由

前述のとおり、技術者採用を強化したことや新たな製品開発を先行したことによる一時的な費用が生じたことから、損益は前年実績を下回る見通しであります。

(注) 1. 上記の見通しは、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。

2. 今回修正予想の 1 株当たり当期純利益については、期末の期中平均株式数 (自己株式控除後) 12,600,028 株に基づいて算出しております。

以上